

第1回定例会

(会期：令和5年2月13日～3月20日)

議決した案件

議案の内訳

- 条例案…22件 ● 予算案…24件 ● 承認案…1件 ● 同意案…27件
- 諮問…3件 ● その他…13件 ● 委員会提出議案…2件 ● 請願…1件
- (● 全会一致可決…86件 ● 賛成多数可決…6件 ● 不採択…1件)

議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号	会派名 ▼ 議員名	清新の会						創志会				市民クラブ				創生会				令和会		公明党		日本共産党	真政倶楽部	広友会	市民フォーラム		
		貞岩 敬	北林 光昭	重森佳代子	大下 博隆	重光 秋治	乗越 耕司	池田 隆興	岡田 育三	大道 博夫	玉川 雅彦	奥谷 求	景山 浩	中川 修	落海 直哉	鈴木 利宏	片山 貴志	岩崎 和仁	坪井 浩一	牧尾 良二	鈴木 英士	牛尾 容子	田坂 武文	坂元百合子	加根 佳基	谷 晴美	宮川 誠子	上田 廣	石原 賢治
議案第40号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
議案第54号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
議案第61号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
議案第69号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
議案第75号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
議案第86号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議
請願第1号		×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	議	

※ 「議」は議長 「○」は賛成 「×」は反対

【表決が分かれた議案名】

- 議案第40号 東広島市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
- 議案第54号 東広島市保育所設置及び管理条例の一部改正について
- 議案第61号 東広島市立学校設置条例の一部改正について
- 議案第69号 令和5年度東広島市一般会計予算
- 議案第75号 令和5年度東広島市介護保険特別会計予算
- 議案第86号 令和5年度東広島市下水道事業会計予算
- 請願第1号 学校給食への公的補助を強め、完全無償化を求める請願書

議案書、提出議案説明書など、本会議資料は、右のQRコードからご覧いただけます。



〈議案第69号〉

令和5年度一般会計予算を可決しました

「誰ひとり取り残さない」という*SDGsの理念を念頭に置き、全ての市民が幸福を感じられる「やさしい未来都市・東広島」の実現を目指して編成された一般会計予算を可決しました。子ども、健やかな成長を支え、仕事と家庭・子育て両

立の応援と、多様性を踏まえた人口減少地域総合対策の2つの施策を包括的に推進するとともに、社会・経済環境の変化に対応しながら6つの重点施策に注力していく予算となっています。

委員会での主な質疑

Q 光熱費等の高騰が続く現状は、中小企業にとっては死活問題である。地域経済の動向を注視することのことがだが、それで迅速な事業者支援ができるのか。

A ※事業者ポータルサイトを活用して市内企業等の意見を把握し、課題を国や県に適切に伝えていくとともに、効果的な支援策が展開できるよう取り組んでいく。

Q 地域別計画の推進に当たり、各地域の実情や意見をどのように把握しているのか。

A 令和4年度から経営戦略会議において各支所・出張所管内から集約した課題を幹部職員で共有し、各地域の方向性について協議を進めてきた。地域別の将来像の実現のためには、一律ではなく地域の状況に応じた支援策が必要と考えており、各部署とも連携しながら計画を推進していきたい。

令和5年度一般会計予算

総額944.4億円

「第五次東広島市総合計画」に掲げる6つの重点施策(一部抜粋)

1 命と暮らしを守る体制の整備

災害死ゼロを目指した防災対策 20.3億円
総合的な医療体制・救急医療の強化 4.1億円

2 仕事と生活価値を創造する基盤づくり

中小企業者の活性化 2.8億円
成長産業の集積と新たな企業立地、投資の促進 16.6億円
豊かな農村生活の実現と農業の生産性向上 5億円

3 誰ひとり取り残さない多様性と調和社会の実現

安心して子どもを産み育てられるまちづくり 19.8億円
新しいライフスタイルとしての地域共生社会の実現 7億円

4 多彩な地域の特徴を生かしたまちづくり

地域別計画の推進による地域の誇りの創出 9億円
希望ある未来へ挑戦するプロジェクトの展開 2.6億円

5 時代を担う子どもを育てる教育・保育の推進

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な推進 4.7億円
地域とともにある学校づくり、特色ある教育活動の充実 5億円

6 持続可能な次世代環境都市の構築

脱炭素化の推進 0.8億円
豊かな自然環境の保全と活用 0.7億円
ごみの減量化プロジェクトの推進 0.8億円

〈一般会計予算全体から各関連予算を抽出〉

- 生活関連事業の効果的な推進 159.9億円
- SDGs未来都市の実現 62.9億円
- *DXの推進 10.6億円

*SDGs 2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っている。

DX デジタルトランスフォーメーションの略。進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

〈議案第44号〉

東広島市犯罪被害者等支援条例を制定しました

犯罪被害者等に必要な施策を総合的に推進し、その権利利益の保護を図り、市民が安心して暮らせる地域社会の実現に取り組むため、本条例が制定されました。

○支援に関する基本理念

- ・ 犯罪被害者等の個人としての尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい処遇を保證される権利が尊重されるよう、配慮して支援が行われること。
- ・ 犯罪被害者等が平穏な生活を取り戻すまでの間、犯罪被害者等が受けた被害または二次被害の状況及び原因、犯罪被害者等が置かれている状況などに応じ、適切に途切れることなく支援が行われること。
- ・ 市、市民等、事業者及び関係機関等が相互に連携し、協力して支援が行われること。

○市、市民等、事業者が果たすべき責務

〈議案第53号〉

東広島市乳幼児等医療費支給条例を改正しました

○改正の要旨

さらなる子育て支援の一環として、乳幼児等医療費の支給対象を、次の表のとおり拡大します。

区分	現 行	改 正
通院	小学6年生の修了まで (0歳から満12歳に達する日以後の最初の3月31日まで)	中学3年生の修了まで (0歳から満15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)
入院	中学3年生の修了まで (0歳から満15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)	高校3年生の修了まで (0歳から満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで)

委員会での主な質疑

Q 所得制限や自己負担の撤廃に向け、財源を確保すべきではないか。

A 子どもの医療費支援は大切な施策と考えているが、財源は限られている。子育て支援に関する諸施策の中にも優先順位があり、そのとき、そのときに一番課題となるところへの財源投入も必要である。乳幼児医療だけを優先して財源確保することは、方針として適切ではないと考えている。

○施行期日
令和5年8月1日等

